

HOW to CARE 04

スラックスはベルトをつけたまま垂らしておく

Leave your slacks hanging down with the belt on.

立ったり座ったり歩いたり様々な方向から力が加わり着用したスラックスはシワだらけになっています。このシワはきちんと取っておかないと段々とれにくくなります。アイロンをかけたリズボンプレッサーを使ってシワを取る方法もあるのですが、イルサルトのお勧めがこちらです。①しわ取りスプレーをかける ②裾をボトムハンガーに固定しベルトをつけたまま吊るしておく。たったこれだけなのですがベルトの重さで引っ張られ一晩でシワが綺麗に取れますのでカ



ンタンで非常に効果的です!また「クリーステッチ」とよばれるスラックスの折り目に沿ってステッチをいれると形が歪んでくれるのを防いでくれるだけでなく、足が非常に美しくみえる効果があります。



HOW to CARE 05

車を運転するときはジャケットを脱ぐ

Take off your jacket when driving.

ジャケットがシワだらけになっている人の話をよく聞いてみると、車の運転中もジャケットを着たままという人が多い。シートベルトをするだけでシワが入ってしまうので、車を運転するときはかならずジャケットを脱ぐようにしてください、そして車にはハンガーを常備するようにしましょう!

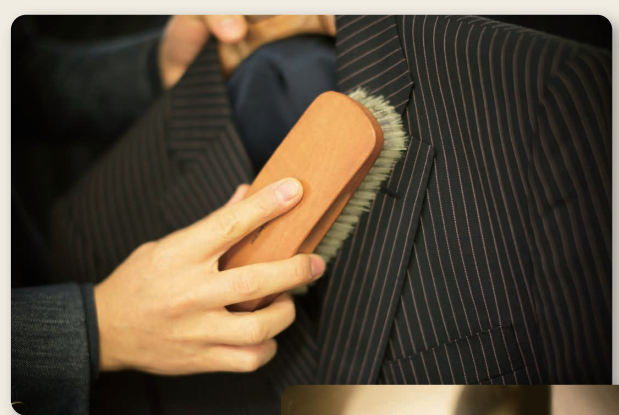


HOW to CARE 02

ブラッシング

Brushing.

お手入れの基本中の基本と言えるのがこの“ブラッシング”。これは1日着用したら必ずして下さい。なぜ重要か?と言うと生地に着着する埃やゴミを除去しシワを早く回復させるため。着用したスーツは見えない埃やゴミが付いています、これらを除去することでシワになりにくい状態を保つことができます。使いかたは①埃を掻きだすようにまずは下から上にブラッシング②次に上から下にブラッシングし毛並みを整える。かなり強めの力でやっても繊維は傷つきませんのでご安心ください。ブラシにもさまざまな種類がありますが、オススメは英国の名門テイラーオブオールドボンドストリートのブラシです。



HOW to CARE 03

厚みのあるハンガー

Thick Hanger.

あたり前ですが服は“着ている状態”を想定され作られています。しかし実際には着ている時間よりもクローゼットで休んでいる時間の方が圧倒的にながく、衣替えをすると半年以上は着ることがありません。健康寿命をのばすコツは休んでいる時間を出来るだけ“着ている状態に近づける”そこで大切なのがハンガーです、肩に厚みのあるハンガーを使用することで、肩がはいっている状態にちかづけることが出来るのです。さまざまなハンガーがありますがイルサルトのオススメは、ハンガーの名門マイネッティ社のテイラーハンガー。昨年には肩幅と形状にあわせオーダーメイドで作るハンガーも展開しています。快適な睡眠のために寝具に投資するように服が長持ちするような上質なハンガーに投資しましょう!

